

予算
4,230億令和6年度 補正予算案
大型補助金が閣議決定！

超

大型補助金

今がチャンス！

『国のGX投資集中的支援の最後の年！』

※GX実現に向けた基本方針参考資料より

目的

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて家庭部門の省エネを強力に推進するため、住宅の断熱性の向上に資する措置や高効率給湯器の導入など、新築住宅の省エネ化や、既存住宅の省エネリフォームへの支援を強化することが必要。国土交通省、経済産業省及び環境省は、3省の連携により、「省エネ住宅の新築を支援する補助制度」、「既存住宅の省エネリフォームを支援する補助制度」のそれぞれについて、各事業を組み合わせることで利用すること（併用）を可能とする。

※掲載内容には変更の可能性があることにご留意ください。詳細につきましては以下のHPもご確認ください。

https://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_001249.html

補助事業

* 主なリフォーム施策

	先進的窓リノベ2025事業	子育てグリーン住宅支援事業	給湯省エネ2025事業 賃貸集合給湯省エネ2025事業
制度目的	先進的な断熱性能の窓に交換するリフォームに対して高い補助額で重点的に支援	住宅の省エネ改修、子育て対応改修、バリアフリー改修等を行う場合に工事内容に応じた定額を支援	一定の基準を満たした高効率給湯器を導入する場合、機器・性能ごとに設けられた定額を支援 既存賃貸集合住宅に継続支援
予算	1,350億円	2,250億円 (新築含む)	630億円
補助対象者	世帯を問わず対象工事を実施するリフォーム * 賃貸集合給湯省エネ2025事業を除く		
上限金額 * リフォーム	200万円/戸 * 補助率50%相当	40・60万円/戸 * タイプ別	20万円
LIXIL商材	窓・ドア・ガラス	浴室・キッチン・洗面化粧台・トイレ・インテリア建材・窓・ドア等	—

※「オンラインセミナー」については、情報公開後、別途ご案内させていただきます。